

ROMバージョン更新履歴

ROMバージョンは、ユーティリティソフト (TR3RWManager.exe) およびコマンド (ROMバージョンの読み取り) により確認することが可能です。
 機種によりROMバージョンの更新情報が異なりますので、ご使用機器の型番をご確認のうえ、下記対応表から適切な更新履歴をご参照ください。

【更新履歴 対応表】

更新情報	製品型番		
	シリーズ	分類	型番
【更新履歴A】を参照	TR3シリーズ	ショートレンジ	TR3-C201 TR3-D002B, TR3-U002B, TR3-N001B, TR3-N001E (B) TR3-D002B-C, TR3-U002B-C, TR3-N001E (B)-C TR3-D002C-8, TR3-U002C-8, TR3-N001C-8 TR3-N002C-8
		ミドルレンジ	TR3-MD001E-L/S, TR3-MU001E-L/S, TR3-MN002E-L/S TR3-MN002E-L/S TR3-MD001C-8, TR3-MU001C-8, TR3-MN001C-8 TR3-MN002C-8
		ロングレンジ	TR3-LD003C-L/S, TR3-LN003D-L/S TR3-LD003D-4, TR3-LD003D-8, TR3-LN003D-8 TR3-LD003GW4LM-L, TR3-LN003GW4LM-L TR3-LD003GW4P
		CFタイプ	TR3-CF002
		ゲートタイプ	TR3-G001B TR3-G003
【更新履歴B】を参照	TR3シリーズ	ショートレンジ	TR3-C202 TR3-C202-A0-1 TR3-C202-A0-8
【更新履歴C】を参照	TR3シリーズ TR3XMシリーズ	ショートレンジ	TR3-C302 TR3XM-SD01, TR3XM-SU01, TR3XM-SN01, TR3XM-SN02 TR3XM-SD01-C, TR3XM-SU01-C, TR3XM-SN02-C
【更新履歴D】を参照	TR3XMシリーズ	BlueTooth	TR3XM-SB01
【更新履歴E】を参照	TR3Xシリーズ	ミドルレンジ	TR3X-M101 TR3X-MD01/TR3X-MU01/TR3X-MN01 TR3X-MD01-8/TR3X-MU01-8/TR3X-MN01-8 TR3X-HT201BT
【更新履歴F】を参照	TR3Xシリーズ	ロングレンジ1W	TR3X-LDU01 TR3X-LN01 TR3X-LDUN01-4
【更新履歴G】を参照	TR3Xシリーズ	ロングレンジ4W	TR3X-L4DU01LM TR3X-L4N01-24
		ゲートアンテナ	TR3X-G003A TR3X-G004
【更新履歴H】を参照	TR3Xシリーズ	ロングレンジ5W	TR3X-L5DU01P

【更新履歴A】※TR3シリーズ（TR3-C202、TR3-C302シリーズ以外）

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.21	2005年2月～	<ul style="list-style-type: none"> ・連続インベントリモード アンチコリジョン対応 ・アンチコリジョン高速化（高速処理モード1）対応 ・RDLOOPモード、RDLOOPCmdに対応 ・通信ポーレート：38.4kbps対応
1.24	2005年7月～	<ul style="list-style-type: none"> ・Tag-it HF-I Standard/Pro 専用コマンドに対応
1.26	2006年1月～	<ul style="list-style-type: none"> ・RDLOOPモード -トリガー入力機能 -アンテナ切替時のアンテナ番号出力
1.30	2006年9月～	<ul style="list-style-type: none"> ・my-d Lightに対応 ・アンチコリジョン処理枚数を最大200枚へ拡張（ゲートタイプは除く） ・ショートレンジの変調度初期値を100%から10%へ変更
1.33	2009年6月～	<p>新機種（TR3-LD003GW4P）発売にともない新バージョン追加 ※従来機種は仕様変更無し</p>
1.35	2010年9月～	<p>機能及びコマンドの追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンチコリジョン高速化（高速処理モード2/3）対応 ・RF 送信信号設定（起動時OFF/コマンド実行時以外常時OFF） ・RF タグ通信設定（富士通タグへの設定）※TR3-CF002 のみ ・EEPROM 設定（EEPROM 設定値をアドレス単位で処理） ・LockBytes コマンドに対応 ・LockBlock/LockBytes リトライ処理に対応 ・my-d 自動識別時のアクセス方式の選択 ・ReadBytes/RDLOOP 系の内部処理の選択
1.36	2011年7月～	<ul style="list-style-type: none"> ・RDLOOPCmd におけるAFI 指定無効の不具合を修正 ・RF 送信信号の制御コマンドに対するレスポンス修正
1.37	2011年9月～	<ul style="list-style-type: none"> ・アンチコリジョン高速処理モード2/3使用時の不具合を修正 （ROMバージョン1.36のみで発生する不具合の修正）

【更新履歴B】※TR3-C202シリーズ

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.01 OTRF00	2010年12月～	新規リリース
1.02 OTRF00	2011年 1月～	リーダーライタ起動時シーケンス初期化処理を追加
1.03 OTRF00	2011年 7月～	<ul style="list-style-type: none"> ・RDLOOPCmd におけるAFI 指定無効の不具合を修正
1.05 OTRF00	2013年5月～	<ul style="list-style-type: none"> ・RF送信信号の制御コマンドに対するレスポンスの仕様変更 ・LockBlockコマンド、LockBytesコマンドの内部処理変更 ・I-CODE SLIXカスタムコマンド「Password protect EAS/AFI」のAFIプロテクト機能に対応 ・EEPROM設定書き込み時の内部処理修正

【更新履歴C】※TR3XMシリーズ（TR3XM-SB01以外）

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.04 OMLT00	2012年5月～	新規リリース
1.05 OMLT00	2013年5月～	EEPROM設定書き込み時の内部処理修正
1.05 3MLT00	2021年7月～	リーダーライタ内部RFチップセットの制御方法変更

【更新履歴D】※TR3XM-SB01

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.04 OMLT02	2012年9月～	新規リリース
1.05 OMLT02	2013年5月～	EEPROM設定書き込み時の内部処理修正

【更新履歴E】※TR3Xシリーズミドルレンジ

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.07 0TRF03	2018年4月～	新規リリース
1.07 1TRF03	2019年2月～	<ul style="list-style-type: none"> RF送信信号の制御コマンドの仕様変更 リーダーライタ内部情報の読み取りコマンドの仕様変更 EPCインベントリモード/EPCインベントリリードモード/ EPC_Inventoryコマンド/EPC_InventoryReadコマンドの内部処理変更 アンチコリジョン処理（Inventory処理）の内部処理修正
1.08 0TRF03	2019年11月～	・UII読取時の内部処理変更（ISO/IEC18000-3M3用の処理）
1.08 4TRF03	2021年7月～	EEPROM設定が「アンテナ自動切替=有効」に設定されている場合の動作仕様変更
1.09 0TRF03	2022年12月～	UIIデータ読取時の不具合修正 （ISO/IEC18000-3 Mode3のみ）

【更新履歴F】※TR3Xシリーズロングレンジ1W

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.06 1TRF02	2016年10月～	新規リリース
1.06 2TRF02	2017年2月～	EEPROM設定の初期化コマンド実行時、送信出力（基準値）が初期化される不具合を修正
1.07 0TRF02	2018年8月～	<ul style="list-style-type: none"> 通信速度115200bps対応 アンテナ自動切替終了時のレスポンスを返す機能追加 （「自動読取モード設定の読み取り/書き込み」コマンド対応）
1.08 0TRF02	2019年11月～	<ul style="list-style-type: none"> RF送信信号の制御コマンドの仕様変更 リーダーライタ内部情報の読み取りコマンドの仕様変更
1.08 4TRF02	2021年7月～	EEPROM設定が「アンテナ自動切替=有効」に設定されている場合の動作仕様変更
1.09 0TRF02	2022年12月～	UIIデータ読取時の不具合修正 ※標準品はISO/IEC18000-3 Mode3無効 （ISO/IEC18000-3 Mode3のみ）

【更新履歴G】※TR3Xシリーズロングレンジ4W

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.08 0TRF04	2019年6月～	新規リリース
1.08 4TRF04	2021年7月～	EEPROM設定が「アンテナ自動切替=有効」に設定されている場合の動作仕様変更
1.09 0TRF04	2022年12月～	UIIデータ読取時の不具合修正 ※一部機種のみISO/IEC18000-3 Mode3有効 （ISO/IEC18000-3 Mode3のみ）

【更新履歴H】※TR3Xシリーズロングレンジ5W

ROMバージョン	更新時期	更新内容
1.08 0TRF06	2019年6月～	新規リリース
1.08 4TRF06	2021年7月～	EEPROM設定が「アンテナ自動切替=有効」に設定されている場合の動作仕様変更
1.09 0TRF06	2022年12月～	UIIデータ読取時の不具合修正 ※標準品はISO/IEC18000-3 Mode3無効 （ISO/IEC18000-3 Mode3のみ）